

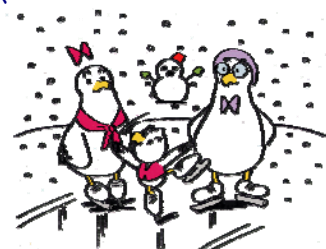
# 『営業地区内の景気動向調査』調査結果

- |         |   |
|---------|---|
| 1. 調査内容 | 平成21年10月～12月期の実績<br>平成22年 1月～ 3月期の予想  |
| 2. 調査対象 | 当金庫営業地域内の企業 合計 60社<br>(業種別内訳) 製造業 21社 卸売業 4社<br>小売業 13社 サービス業 6社<br>建設業 12社 不動産業 4社 |
| 3. 調査担当 | 江差信用金庫<br>業務推進部 企画課   |

## ☆ 目次 ☆

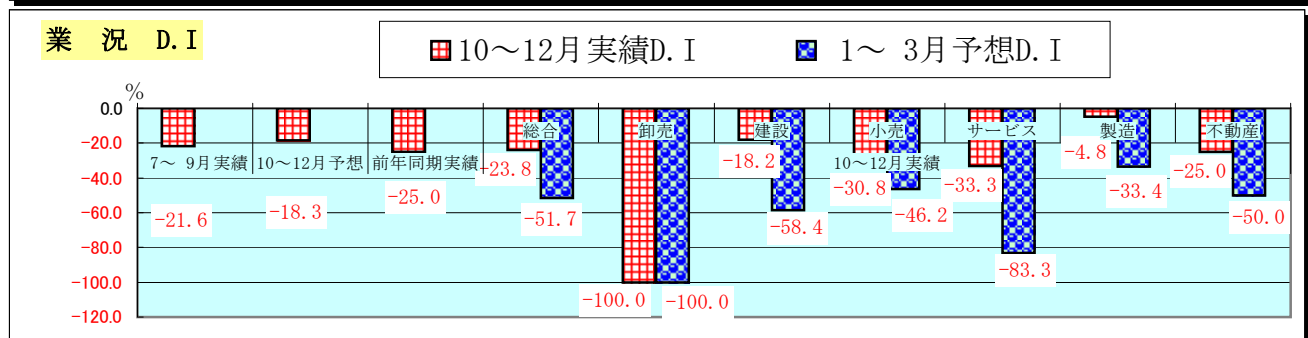
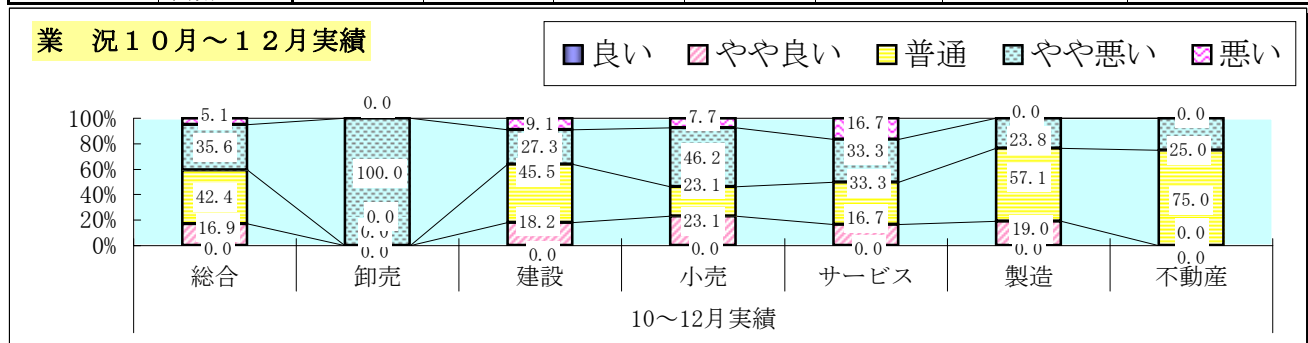
概況	P. 1
前期に比べた売上高の動き	P. 2
前期に比べた受注残・施工高の動き	P. 3
前期に比べた収益の動き	P. 4
前期に比べた販売価格（料金価格）の動き	P. 5
前期に比べた仕入価格の動き	P. 6
前期に比べた在庫の動き	P. 7
前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
前年同期に比べた売上額の動き	P. 9
前年同期に比べた収益の動き	P. 10
前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
前期に比べた残業時間の動き	P. 12
前期に比べた人手の動き	P. 13
前期に比べた借入金の動き及び難易度	P. 14
前期に比べた設備投資の動き	P. 15
前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査（平成22年の経営見通し）…①	P. 19
特別調査（平成22年の経営見通し）…②	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。



# 1. 概 況

概 況	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	10～12月実績D. I	1～3月予想D. I
7～9月実績						-21.6	
10～12月予想						-18.3	
前年同期実績						-25.0	
10～12月実績 総合	0.0	16.9	42.4	35.6	5.1	-23.8	-51.7
卸売	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	-100.0	-100.0
建設	0.0	18.2	45.5	27.3	9.1	-18.2	-58.4
小売	0.0	23.1	23.1	46.2	7.7	-30.8	-46.2
サービス	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	-33.3	-83.3
製造	0.0	19.0	57.1	23.8	0.0	-4.8	-33.4
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-50.0



## ◇ [当金庫の営業区域における中小企業の景況]

平成21年10月～12月期（今期）の業況判断D. Iは▲23.8となり、7～9月期（前期）に比べ2.2ポイントの悪化となったものの、前年同期との比較では1.2ポイント改善されています。

また、前期比での売上額判断D. Iは16.6ポイント下降し、収益判断D. Iも21.6ポイント悪化しています。

平成22年1月～3月期（来期）の予想業況判断D. Iは▲51.7と、今期実績比27.9ポイントの降下が予想され、更に業況は厳しくなるものと予想されます。

## ◇ [全国の信用金庫の中小企業の景況（信金中央金庫総合研究所調べ）]

平成21年10～12月期（今期）の全業種総合業況判断D. Iは、前期比2.1ポイント改善の▲48.5となりました。前期の▲で50.6からわずかな改善にとどまり、これまでリーマンショック以前で最悪の実績値であった平成14年1～3月期の▲47.9を引き続き上回ることができませんでした。

収益面では、前年同期比収益判断D. Iが▲49.1と2.4ポイントの改善となりました。

また、設備投資実施企業割合は15.4%と、前期比0.1ポイントの低下となりました。業種別の業況判断D. Iは、まちまちとなり、製造業と建設業以外は前期比悪化となりました。

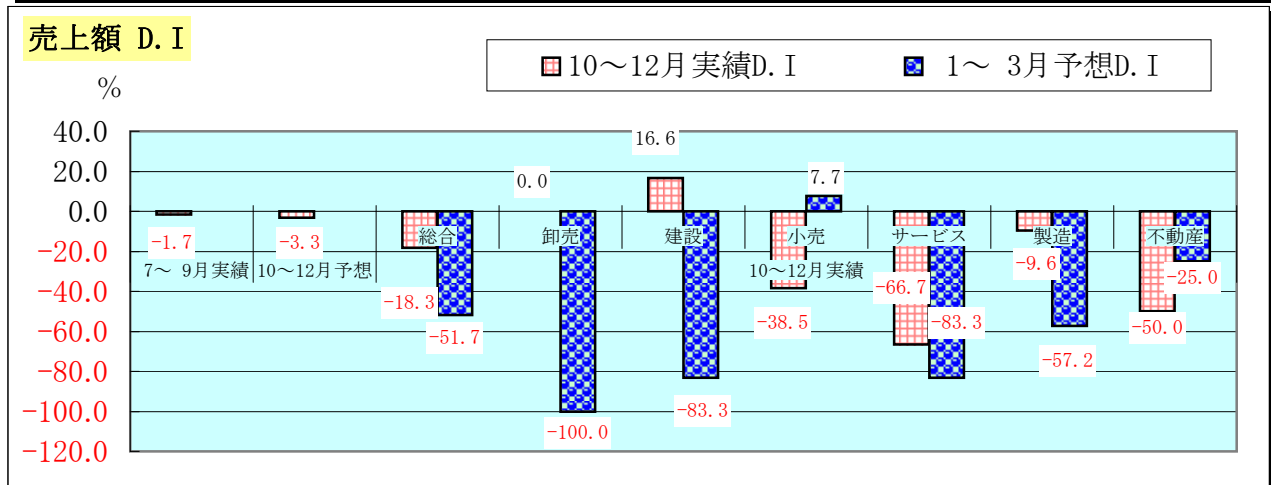
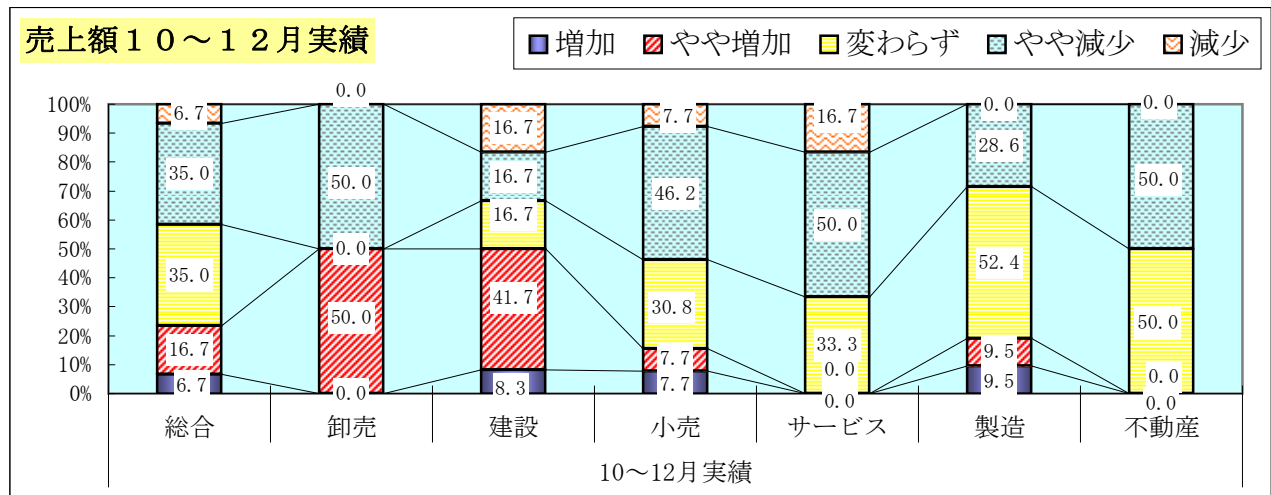
平成22年1月～3月期（来期）の予想業況判断D. Iは、▲53.4と、今期実績比4.9ポイントの悪化を見込んでいます。全業種での悪化、地域別の予想業況判断D. Iでも首都圏を除く10地域で今期実績比悪化を見込んでいます。

《注》 D. I(判断指数) …「増加・やや増加」「上昇・やや上昇」と回答した企業の全体に占める構成比から「減少・やや減少」「下降・やや下降」と回答した企業数の構成比を差し引いた数値

## 2. 前期に比べた動き

### (1) 売上額の動き

売上額	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D.I	1～3月予想D.I
7～9月実績						-1.7	
10～12月予想						-3.3	
10～12月実績							
総合	6.7	16.7	35.0	35.0	6.7	-18.3	-51.7
卸売	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	-100.0
建設	8.3	41.7	16.7	16.7	16.7	16.6	-83.3
小売	7.7	7.7	30.8	46.2	7.7	-38.5	7.7
サービス	0.0	0.0	33.3	50.0	16.7	-66.7	-83.3
製造	9.5	9.5	52.4	28.6	0.0	-9.6	-57.2
不動産	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-25.0

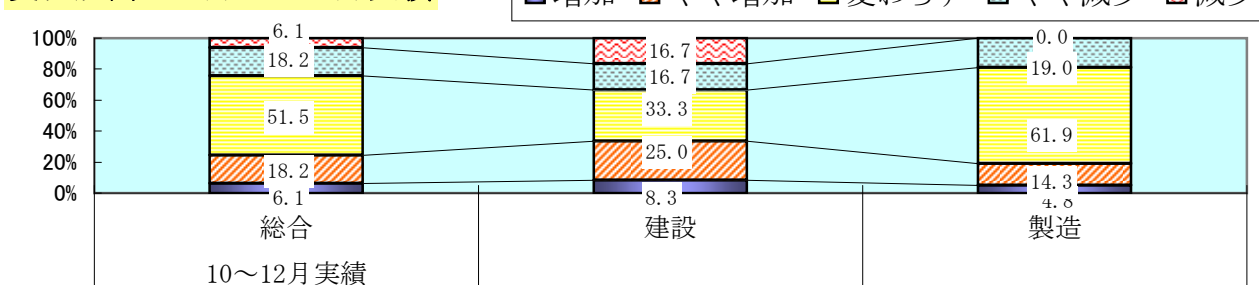


- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の23.4%、「減少」「やや減少」した企業は41.7%を示し、D.Iは▲18.3となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲1.7から16.6ポイント下降を示し、前回調査における今期の予想D.I ▲3.3よりも15.0ポイントも悪化を示しました。
- 業種別では、建設業をのみがプラス傾向を示しました。
- 1～3月期の売上額予想D.Iは▲51.7で、今期実績より33.4ポイントの下降を予想しています。

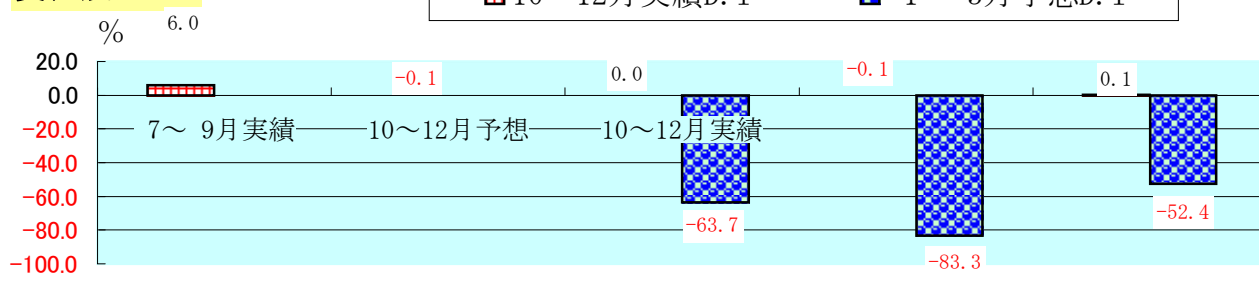
## (2) 受注残・施工高の動き

受注残高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I
7~9月実績						6.0	
10~12月予想						-0.1	
10~12月実績 総合	6.1	18.2	51.5	18.2	6.1	0.0	-63.7
建設	8.3	25.0	33.3	16.7	16.7	-0.1	-83.3
製造	4.8	14.3	61.9	19.0	0.0	0.1	-52.4

受注残高 10月~12月実績

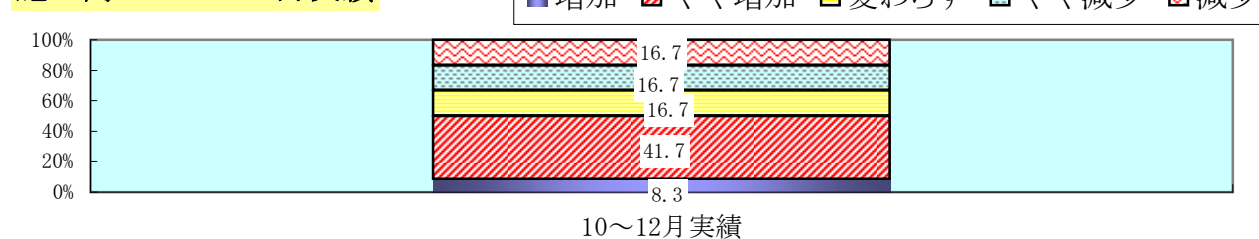


受注残 D.I

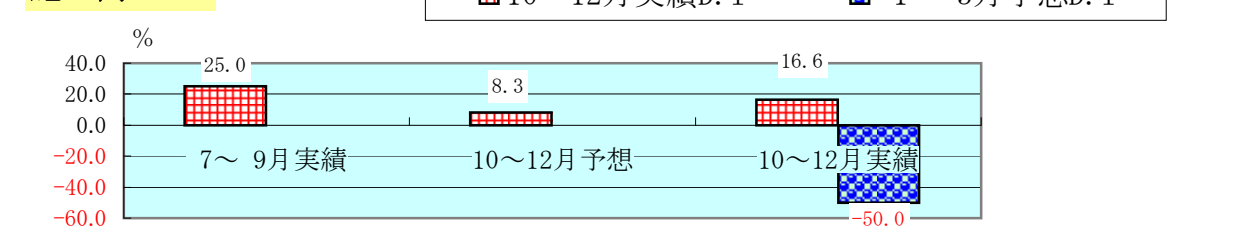


施工高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I
7~9月実績						25.0	
10~12月予想						8.3	
10~12月実績	8.3	41.7	16.7	16.7	16.7	16.6	-50.0

施工高 10~12月実績



施工高 D.I



○ 受注残(製造業、建設業のみ)D.Iは0.0で前期実績のD.I6.0に対し6.0ポイント下降し、前回調査における今期の予想D.I▲0.1に対しては0.1ポイント良化を示しました。

また、1~3月期の予想D.Iは▲63.7で、今期実績よりは63.7ポイント下降を予想しています。

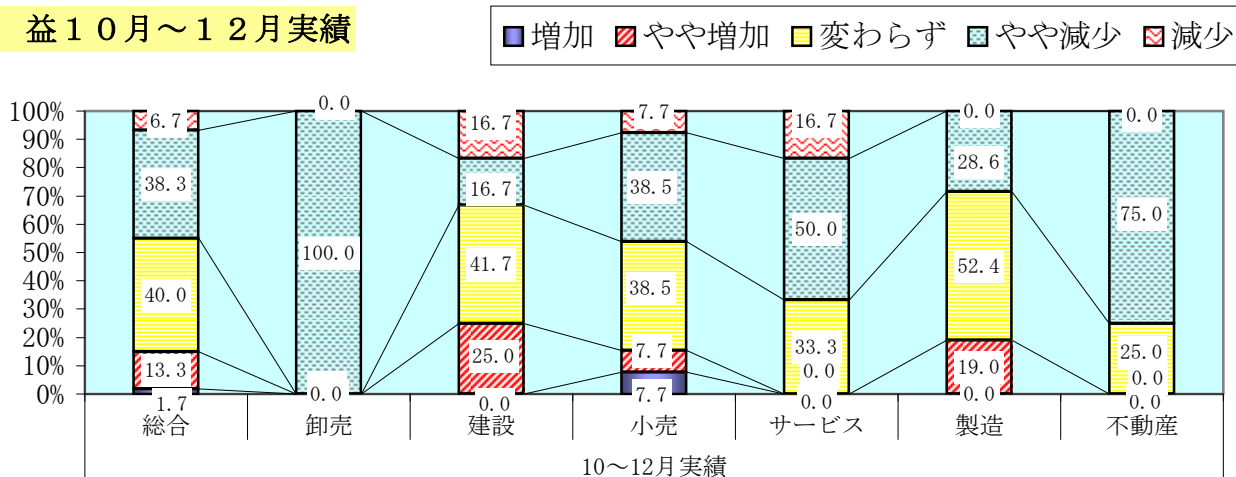
○ 施工高(建設業のみ)D.Iは16.5で前期実績のD.I25.0に対し16.7ポイント下降し、前回調査における今期予想D.Iの8.3に対して8.3ポイント良化を示しました。

また、1~3月期の予想D.Iは▲50.0で、今期実績よりは66.6ポイント下降を予想しています。

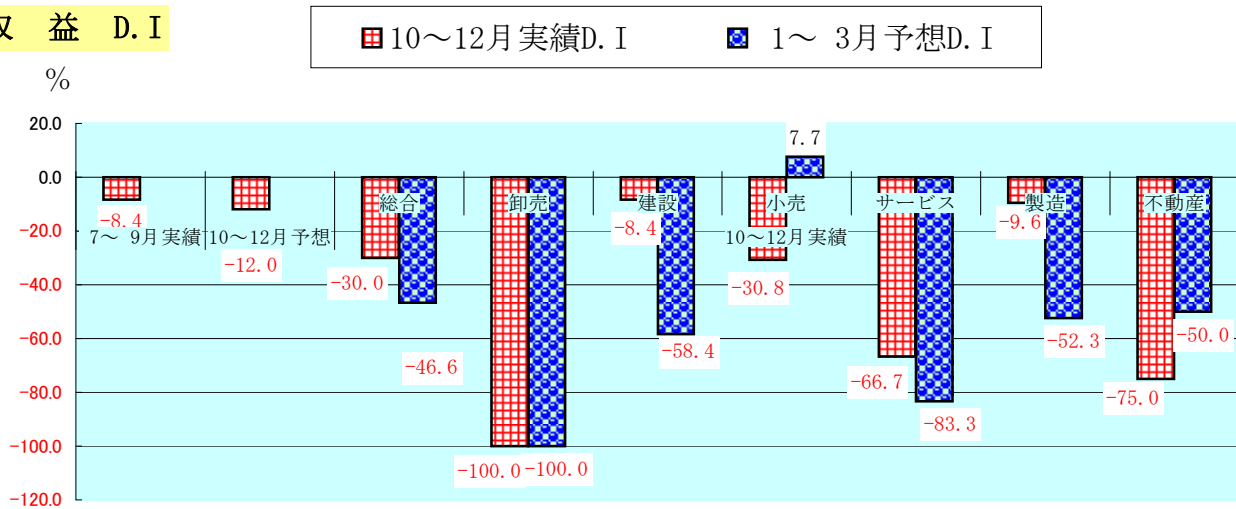
### (3) 収益の動き

収益の動き	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I	
7~9月実績						-8.4		
10~12月予想						-12.0		
10~12月実績	総合	1.7	13.3	40.0	38.3	6.7	-30.0	-46.6
	卸売	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	-100.0	-100.0
	建設	0.0	25.0	41.7	16.7	16.7	-8.4	-58.4
	小売	7.7	7.7	38.5	38.5	7.7	-30.8	7.7
	サービス	0.0	0.0	33.3	50.0	16.7	-66.7	-83.3
	製造	0.0	19.0	52.4	28.6	0.0	-9.6	-52.3
	不動産	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0	-50.0

収益10月~12月実績



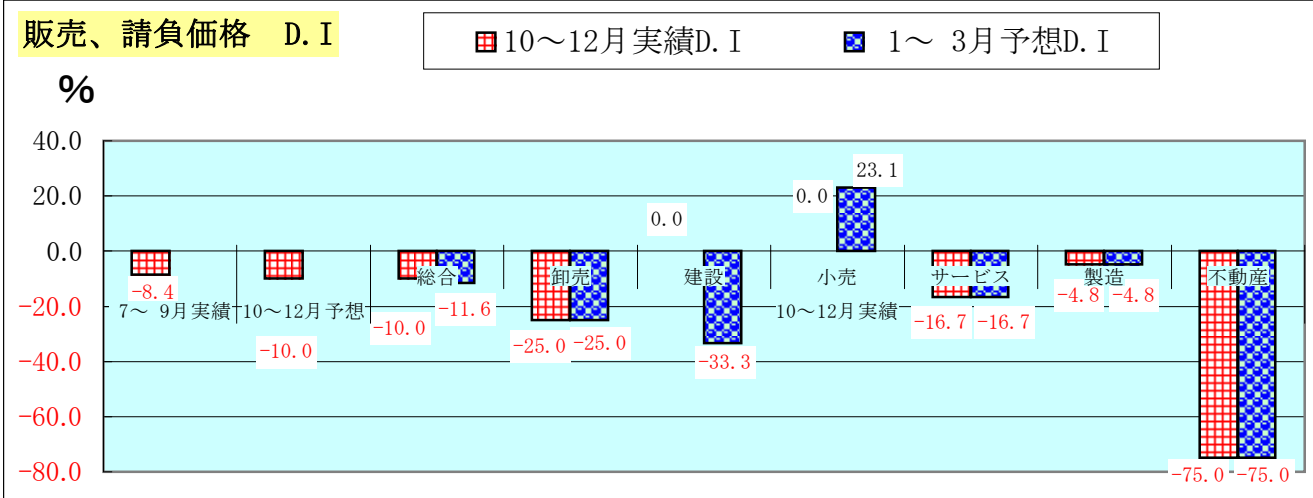
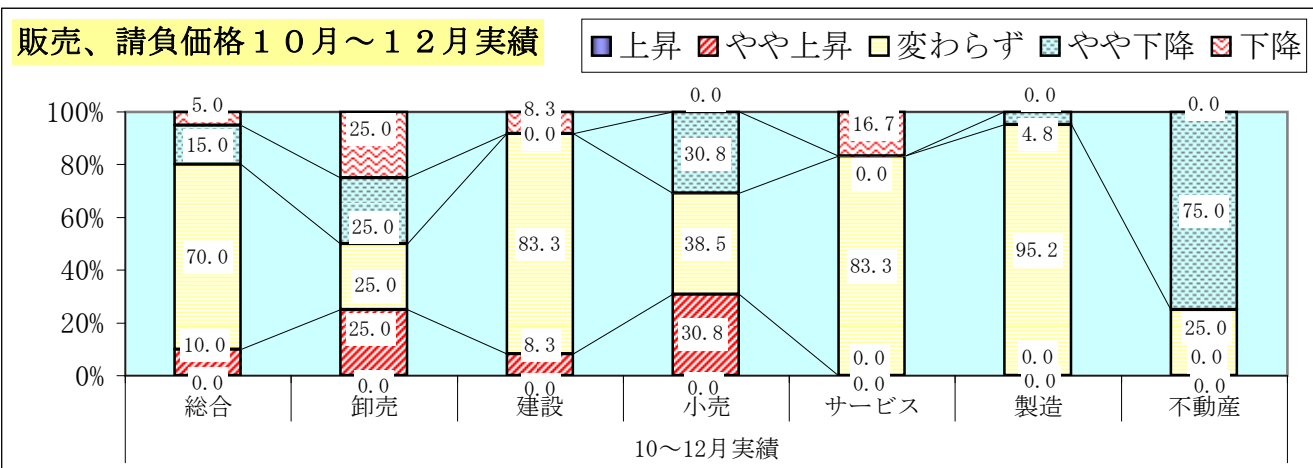
収益 D.I



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は15.0%、「やや減少」「減少」した企業は45.0%でD.Iは▲30.0となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲8.4から21.6ポイント下降を示し、前回調査における今期の予想D.I▲12.0に対しては18.0ポイント下降しました。
- 業種別の今期D.Iは全業種でマイナスを示しました。
- 1~3月期の予想D.Iは▲46.6で、10月~12月実績よりは16.6ポイント下降を予想しています。

#### (4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I
7~9月実績						-8.4	
10~12月予想						-10.0	
10~12月実績							
総合	0.0	10.0	70.0	15.0	5.0	-10.0	-11.6
卸売	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-25.0	-25.0
建設	0.0	8.3	83.3	0.0	8.3	0.0	-33.3
小売	0.0	30.8	38.5	30.8	0.0	0.0	23.1
サービス	0.0	0.0	83.3	0.0	16.7	-16.7	-16.7
製造	0.0	0.0	95.2	4.8	0.0	-4.8	-4.8
不動産	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0	-75.0

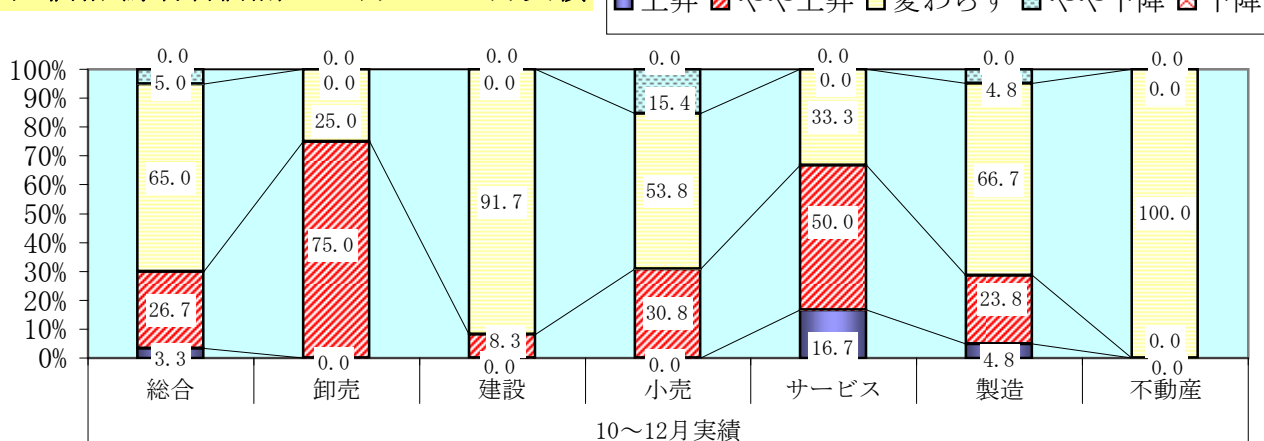


- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は10.0%、「やや下降」「下降」と回答している企業が20.0%となり、D.Iは▲10.0となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲8.4から1.6ポイント下降し、前回調査における今期の予想D.I▲10.0と同数値を示しました。
- 業種別の今期D.Iで小売・建設業を除いてマイナスを示しました。
- 1~3月期の予想D.Iは▲11.6で、今期実績より1.6ポイント下降を予想しています。

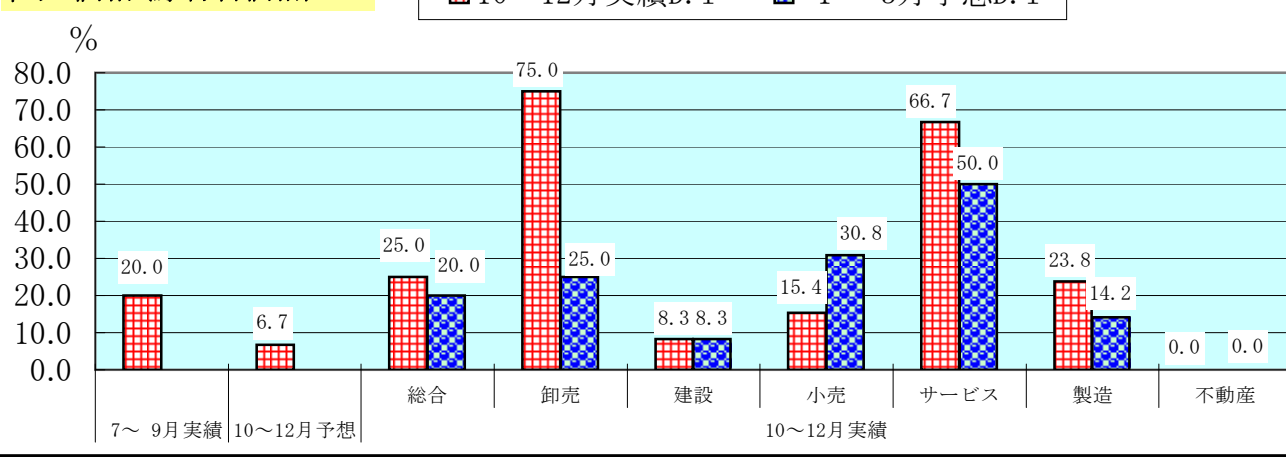
### (5) 仕入価格（原材料価格）の動き

仕入価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10~12月実績D. I	1~3月予想D. I
7~9月実績						20.0	
10~12月予想						6.7	
10~12月実績 総合	3.3	26.7	65.0	5.0	0.0	25.0	20.0
卸売	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
建設	0.0	8.3	91.7	0.0	0.0	8.3	8.3
小売	0.0	30.8	53.8	15.4	0.0	15.4	30.8
サービス	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	66.7	50.0
製造	4.8	23.8	66.7	4.8	0.0	23.8	14.2
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

仕入価格（原材料価格）10月~12月実績



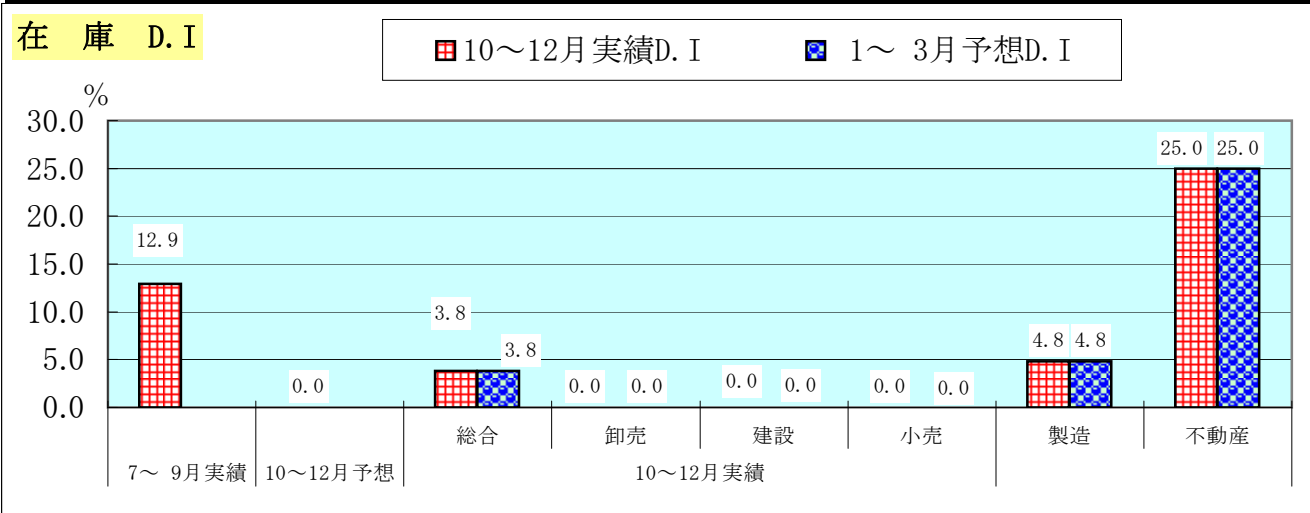
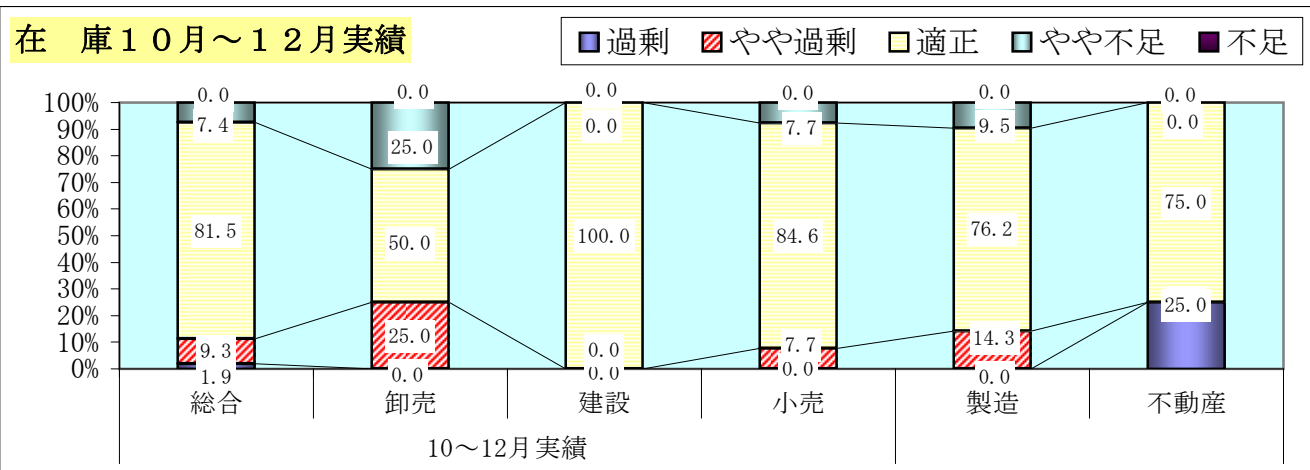
仕入価格（原材料価格）D. I



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が30.0%、「やや下降」「下降」と回答している企業が5.0%となり、今期実績D. Iは25.0となりました。
- 今期実績は、前期実績D. Iの20.0から5.0ポイント上昇し、前回調査における今期の予想D. I 6.7からは18.3ポイントの上昇を示しました。
- 業種別の今期D. Iは、不動産業を除きプラスを示しました。
- 1~3月期の予想D. Iは20.0で、今期実績より5.0ポイント下降を予想しています。

## (6) 在庫の動き

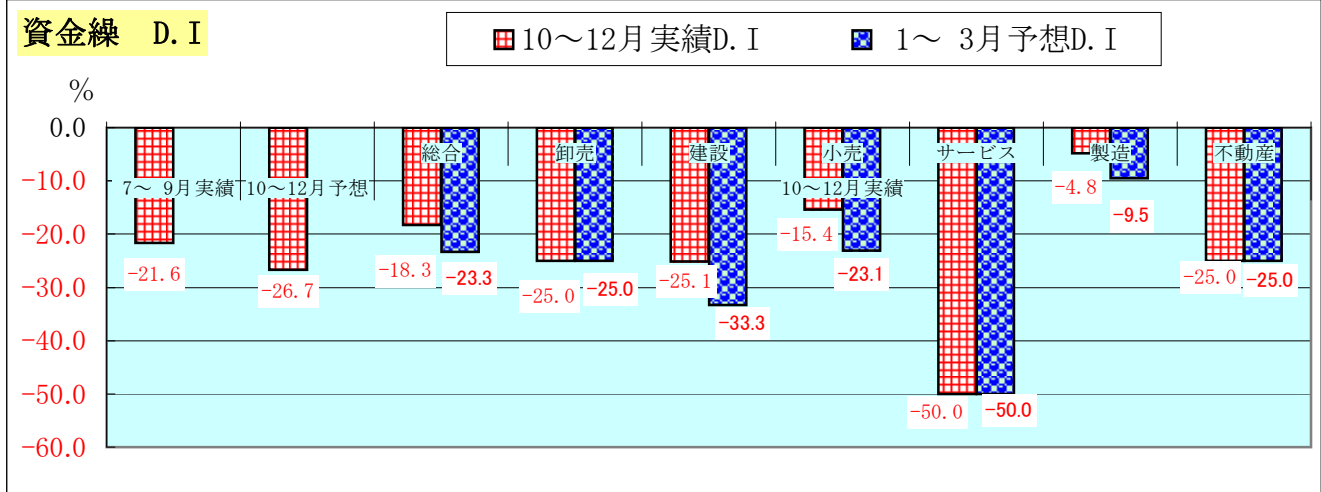
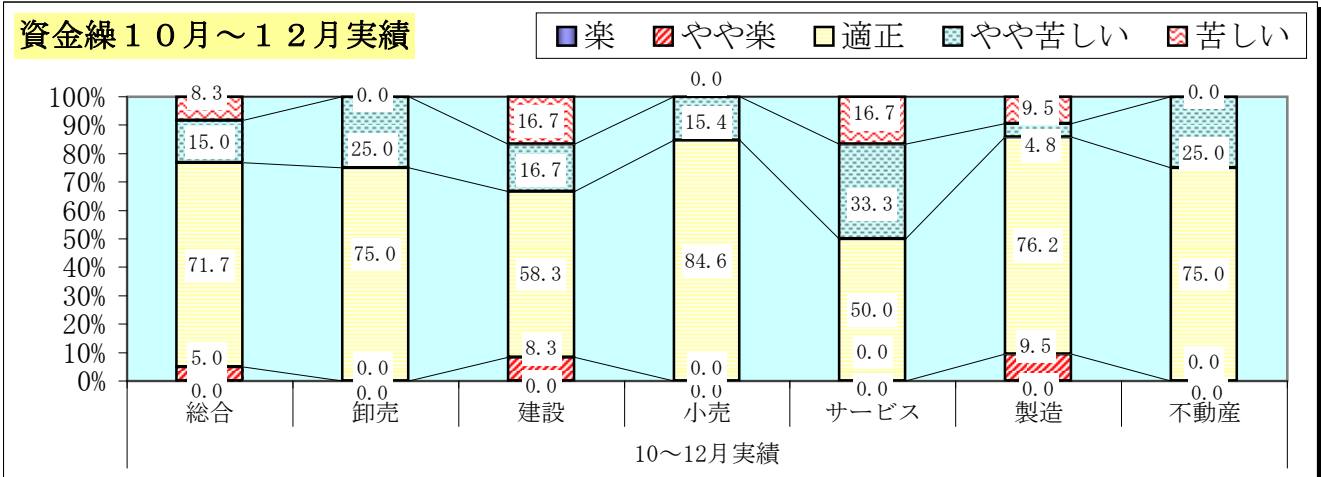
在 庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I
7~9月実績							12.9	
10~12月予想							0.0	
10~12月実績	総合	1.9	9.3	81.5	7.4	0.0	3.8	3.8
	卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小売	0.0	7.7	84.6	7.7	0.0	0.0	0.0
	製造	0.0	14.3	76.2	9.5	0.0	4.8	4.8
	不動産	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0



- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が11.2%、「やや不足」「不足」と回答している企業が7.4%となり、今期D.Iは3.8となりました。
- 今期実績は、前期実績D.Iの12.9から9.1ポイント下降し、前回における今期の予想D.Iの0.0に対しては3.8ポイント上昇を示しました。
- 業種別の今期実績D.Iで、製造・不動産業が過剰傾向を示しました。
- 1~3月期の在庫予想D.Iは3.8で、今期と変化なしと予想しています。

## (7) 資金繰りの動き

資金繰	楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I
7~9月実績						-21.6	
10~12月予想						-26.7	
10~12月実績 総合	0.0	5.0	71.7	15.0	8.3	-18.3	-23.3
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0
建設	0.0	8.3	58.3	16.7	16.7	-25.1	-33.3
小売	0.0	0.0	84.6	15.4	0.0	-15.4	-23.1
サービス	0.0	0.0	50.0	33.3	16.7	-50.0	-50.0
製造	0.0	9.5	76.2	4.8	9.5	-4.8	-9.5
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0

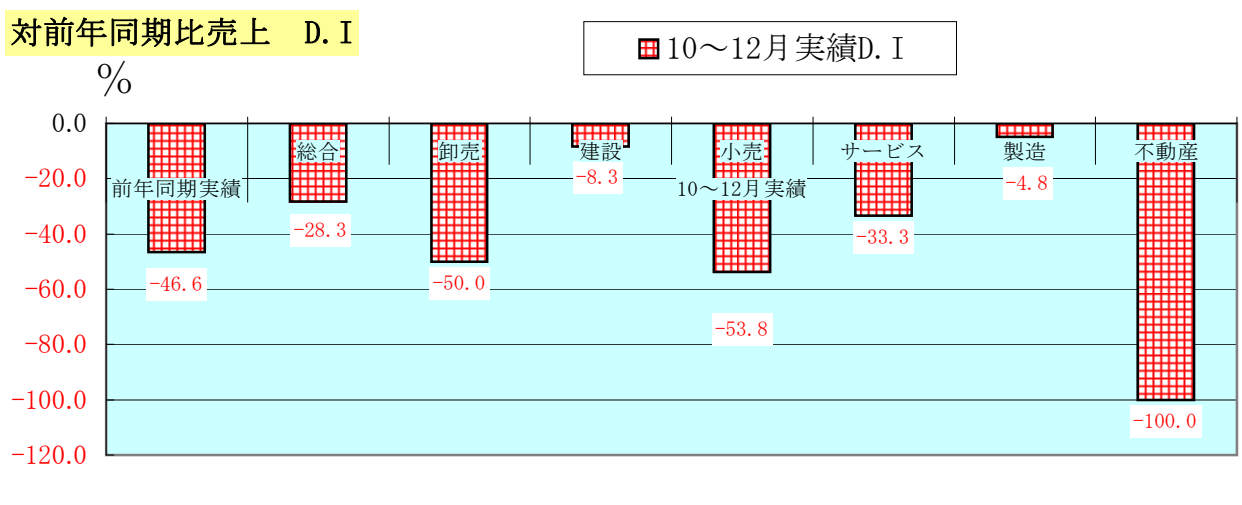
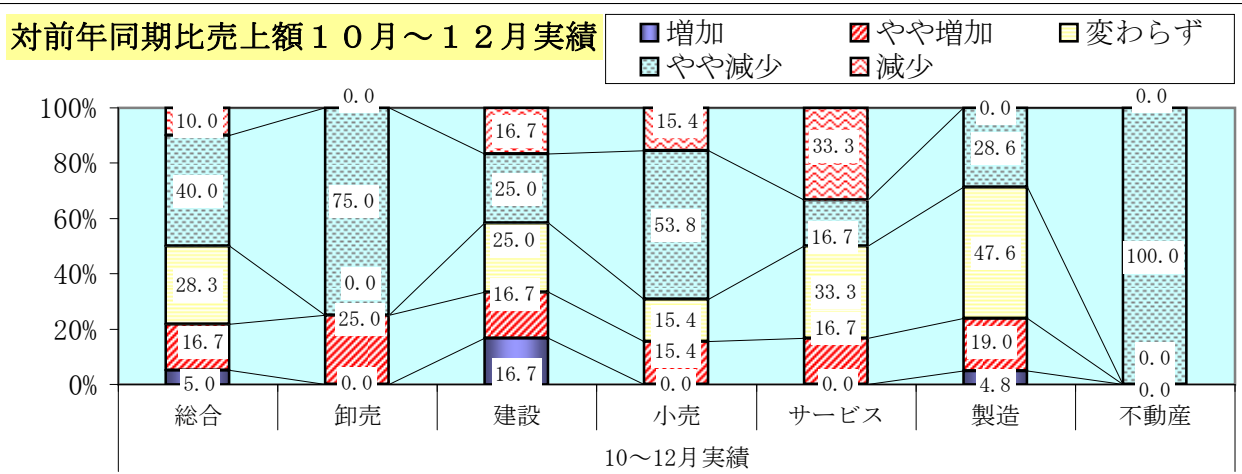


- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が5.0%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が23.3%となり、今期D.Iは▲18.3となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲21.6から3.3ポイント良化を示し、前回調査における今期の予想D.I▲26.7からも8.4ポイントの良化を示しました。
- 業種別の今期実績D.Iは、全業種でマイナスを示しました。
- 1~3月期の予想D.Iは▲23.3で、今期実績より5.0ポイント下降を予想しています。

### 3. 対前年同期に比べた動き

#### (1) 売上

対前年同期比売上	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I
前年同期実績						-46.6
10～12月実績	5.0	16.7	28.3	40.0	10.0	-28.3
卸売	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	-50.0
建設	16.7	16.7	25.0	25.0	16.7	-8.3
小売	0.0	15.4	15.4	53.8	15.4	-53.8
サービス	0.0	16.7	33.3	16.7	33.3	-33.3
製造	4.8	19.0	47.6	28.6	0.0	-4.8
不動産	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	-100.0

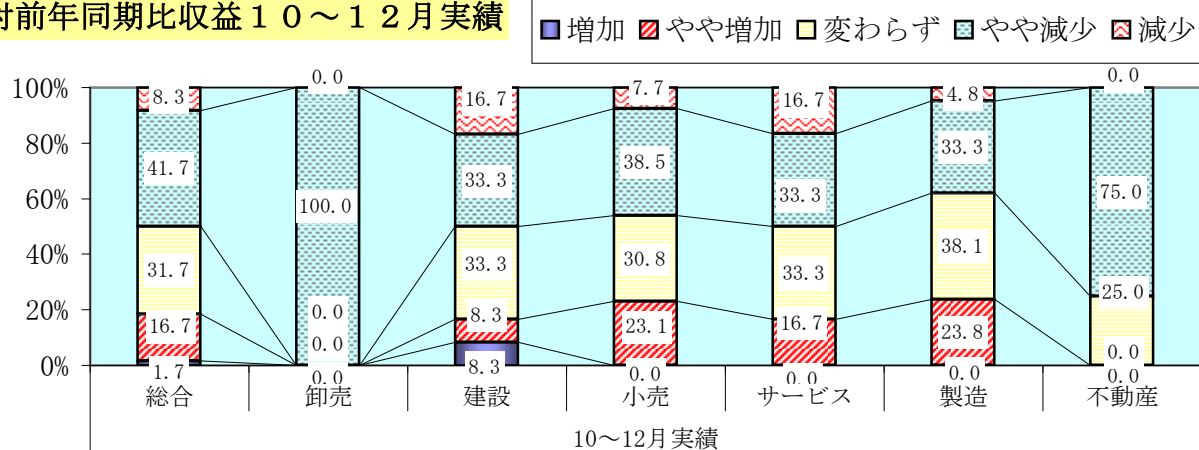


- 前年同期に比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が21.7%、「やや減少」「減少」と回答している企業が50.0%となり、今期D. Iは▲28.3となりました。
- 今期実績は前年同期実績D. Iの▲46.6に対し18.3ポイント増加を示しました。
- 業種別では、全業種でマイナスを示しました。

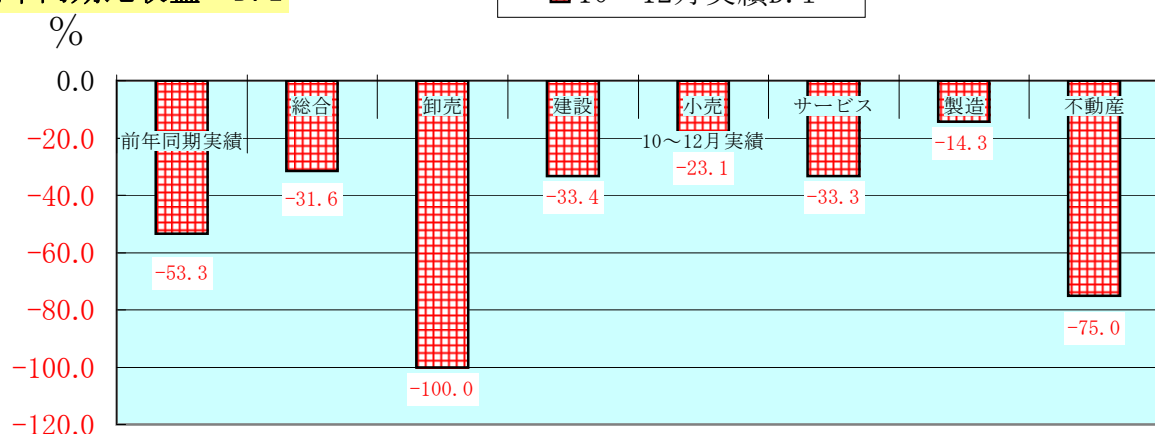
## (2) 収益

対前年同期比収益	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I
前年同期実績						-53.3
10～12月実績						
総合	1.7	16.7	31.7	41.7	8.3	-31.6
卸売	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	-100.0
建設	8.3	8.3	33.3	33.3	16.7	-33.4
小売	0.0	23.1	30.8	38.5	7.7	-23.1
サービス	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	-33.3
製造	0.0	23.8	38.1	33.3	4.8	-14.3
不動産	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0

対前年同期比収益 10～12月実績



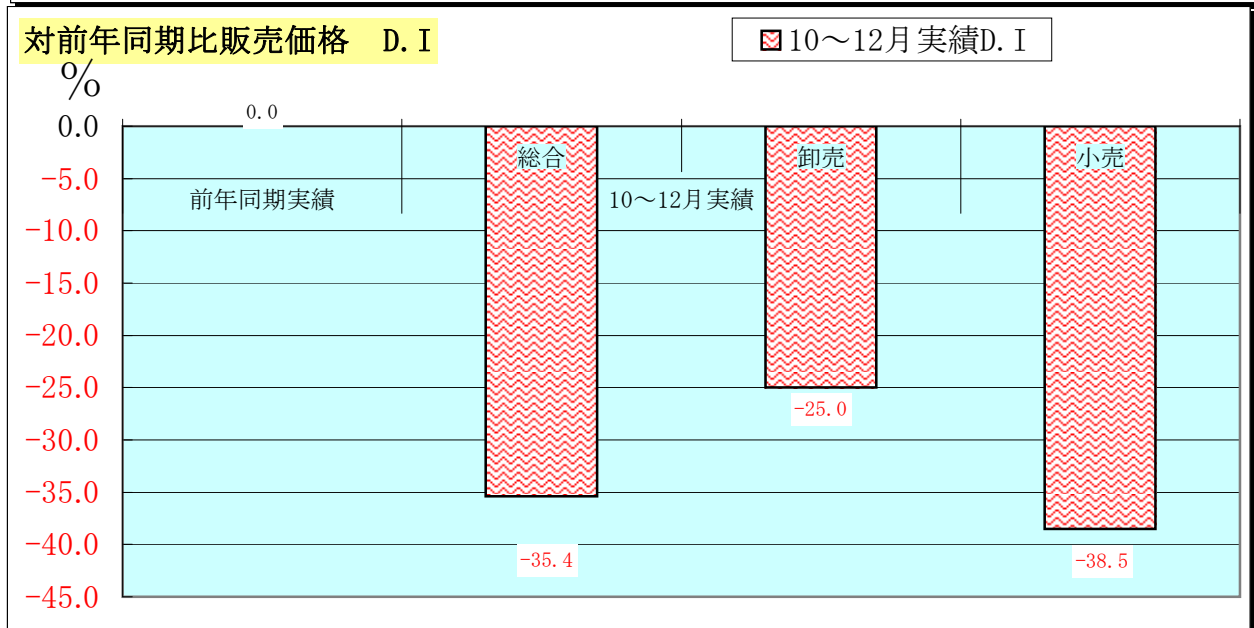
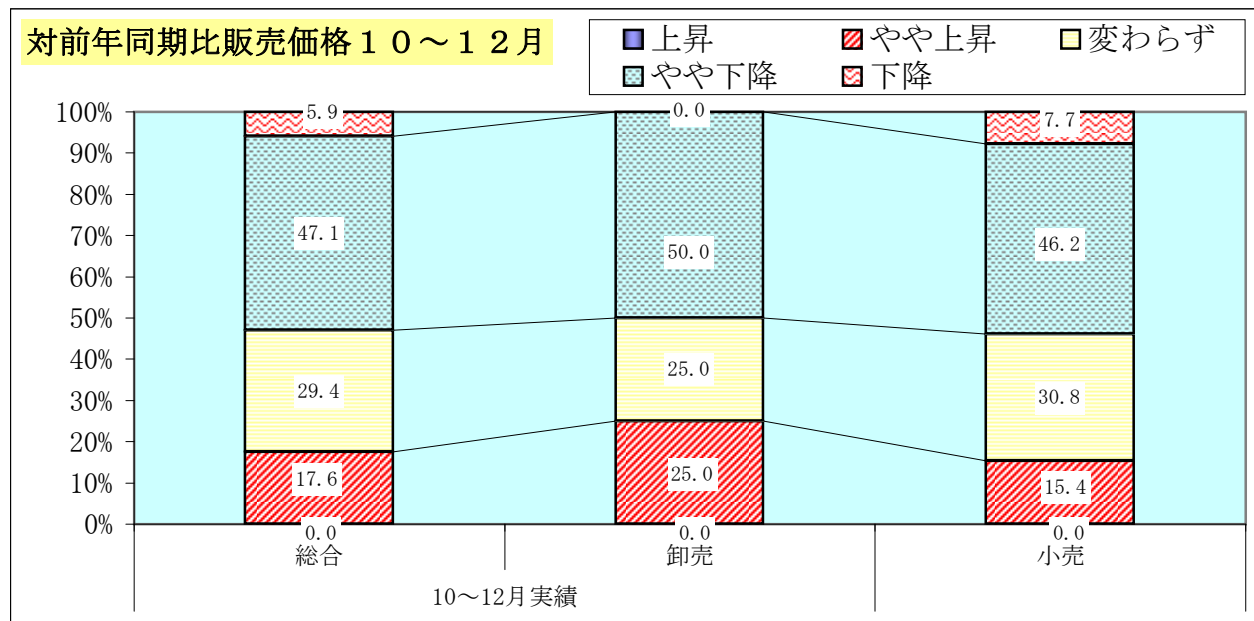
対前年同期比収益 D. I



- 収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が18.4%、「やや減少」「減少」と回答している企業が50.0%となり、今期D. Iは▲31.6となりました。
- 今期実績は前年同期実績D. I▲53.3に対し21.7ポイント良化を示しました。
- 業種別では、全業種でマイナスを示しました。

### (3) 販売価格

対前年同期比販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10~12月実績D. I
前年同期実績						0.0
10~12月実績 総合	0.0	17.6	29.4	47.1	5.9	-35.4
卸売	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	-25.0
小売	0.0	15.4	30.8	46.2	7.7	-38.5



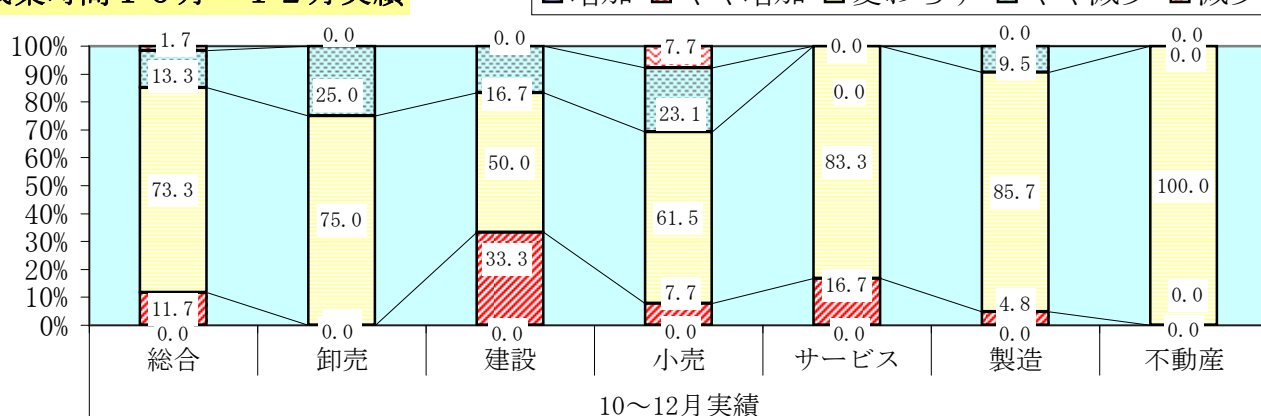
- 販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が17.6%、「やや下降」「下降」と回答した企業が53.0となり、D. Iは35.4となりました。
- 今期実績は前年同期実績D. Iの0.0に対し35.4ポイント下降を示しました。
- 業種別では、卸売業、小売業共に下降を示しました。

## 4. 雇用面の動き

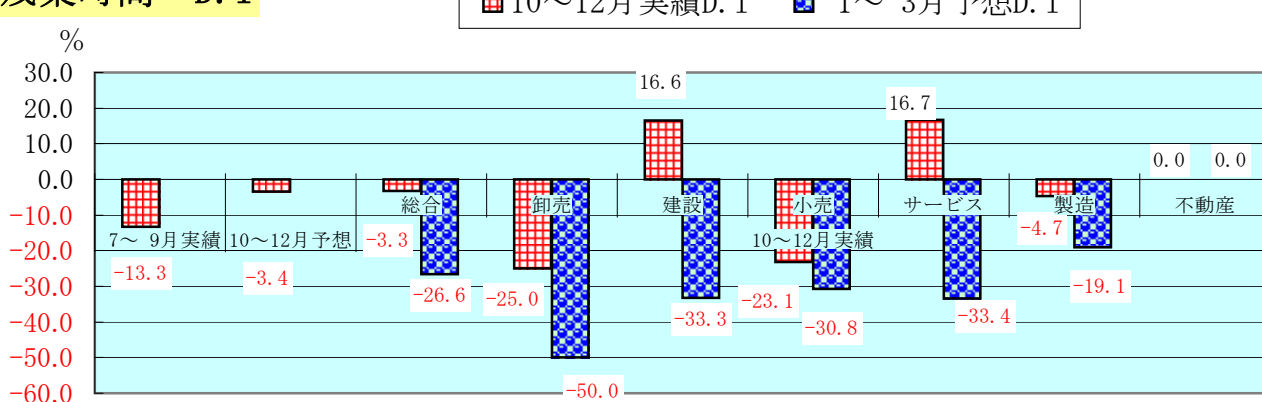
### (1) 残業時間

残業時間	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I
7~9月実績						-13.3	
10~12月予想						-3.4	
10~12月実績							
総合	0.0	11.7	73.3	13.3	1.7	-3.3	-26.6
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-50.0
建設	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0	16.6	-33.3
小売	0.0	7.7	61.5	23.1	7.7	-23.1	-30.8
サービス	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	16.7	-33.4
製造	0.0	4.8	85.7	9.5	0.0	-4.7	-19.1
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

残業時間 10月~12月実績



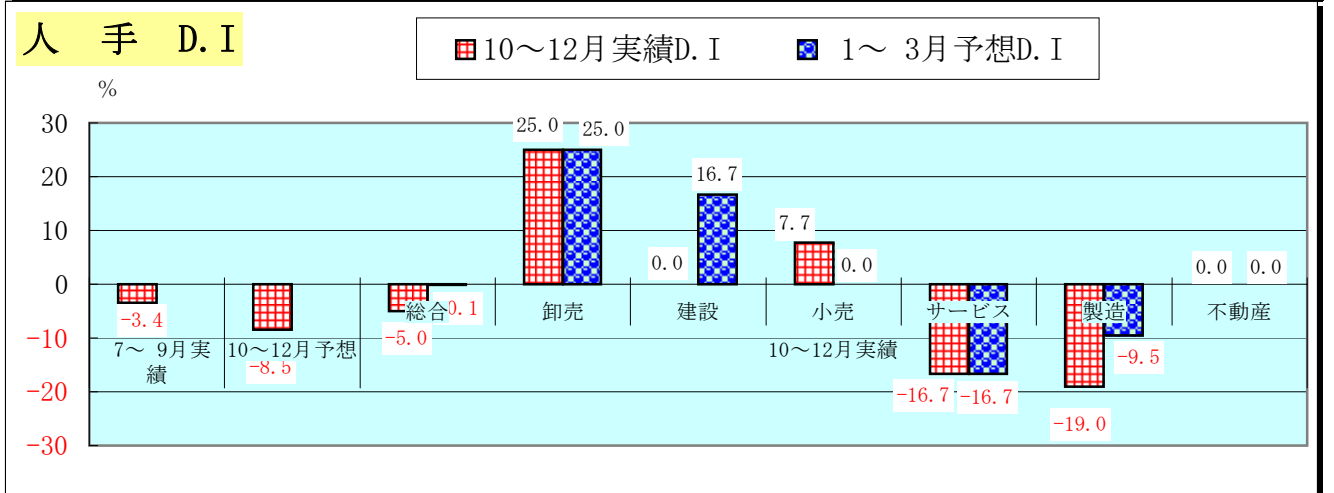
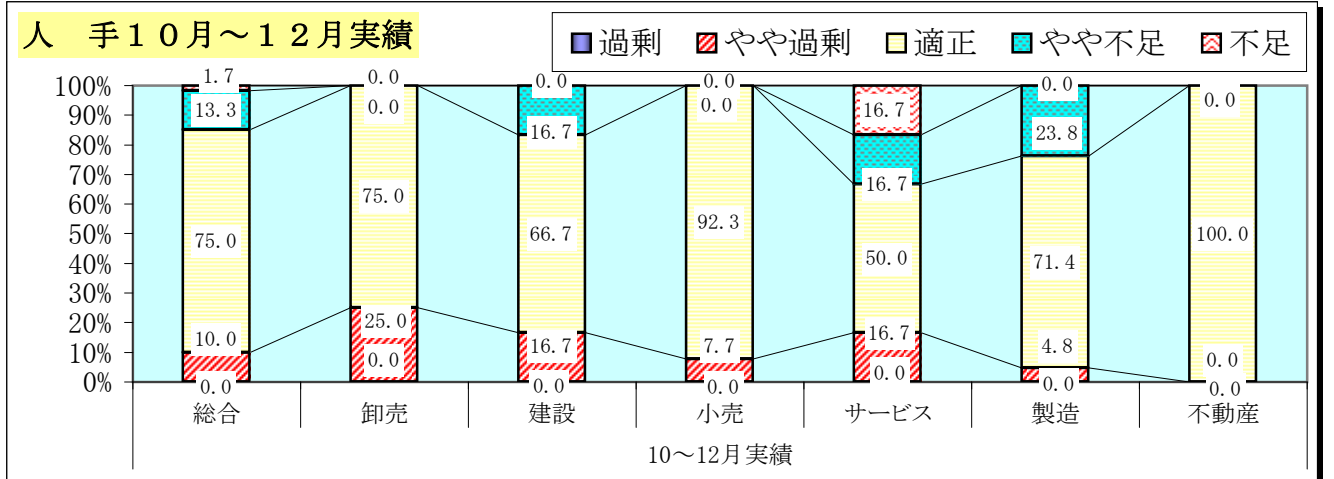
残業時間 D.I



- 残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が11.7%「やや減少」「減少」と回答している企業が15.0%となりD.Iは▲3.3となりました。
- 今期実績は前期実績D.I▲13.3に対し10.0ポイント上昇し、前回調査における今期の予想D.Iの▲3.4より0.1ポイントの上昇を示しました。
- 業種別では、建設・サービス業で増加を示しました。
- 1~3月期の予想D.Iは▲26.6で、今期実績より23.3ポイント減少を予想しています。

## (2) 人手

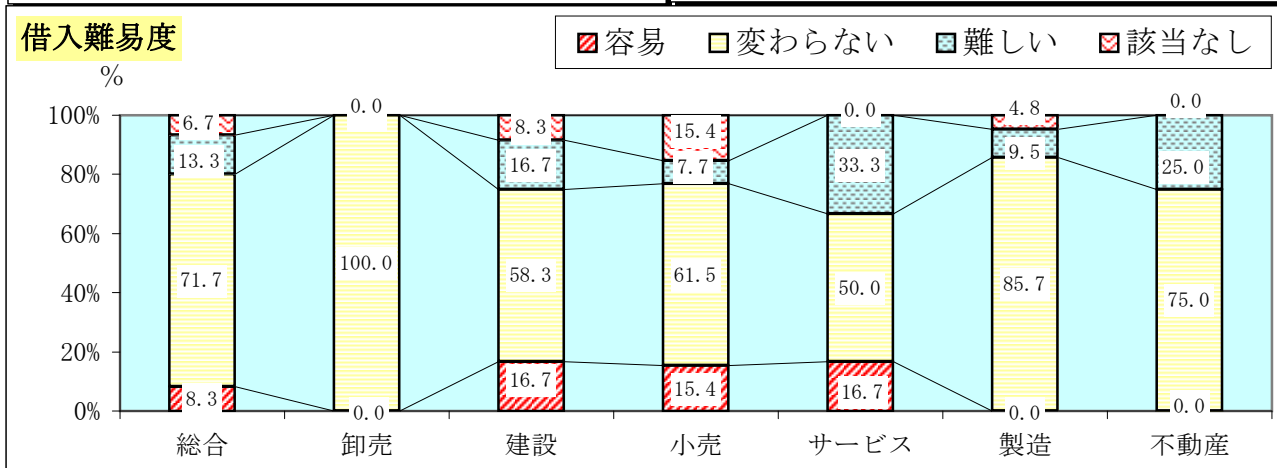
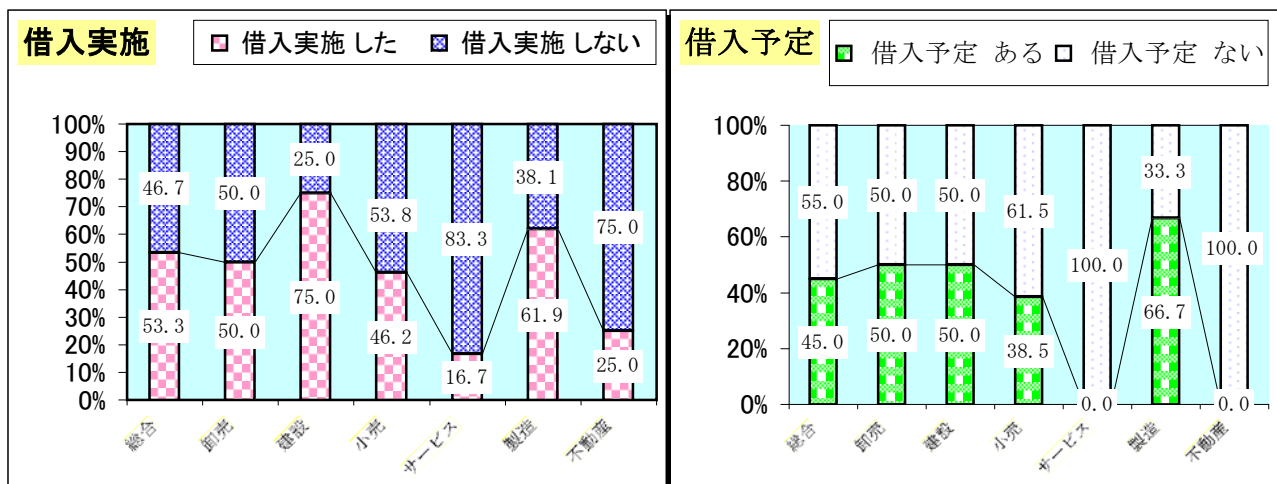
人 手	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10~12月実績D.I	1~3月予想D.I
7~9月実績						-3.4	
10~12月予想						-8.5	
10~12月実績 総合	0.0	10.0	75.0	13.3	1.7	-5.0	-0.1
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0
建設	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	16.7
小売	0.0	7.7	92.3	0.0	0.0	7.7	0.0
サービス	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7	-16.7	-16.7
製造	0.0	4.8	71.4	23.8	0.0	-19.0	-9.5
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 人手の過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が10.0%、「やや不足」「不足」と回答している企業が15.0%となり、D.Iは▲5.0となりました。
- 今期実績は前期実績D.I▲3.4に対し1.6ポイント下降し、前回調査における今期の予想D.I▲8.5より3.5ポイント上昇を示しました。
- 業種別の今期実績D.Iは卸売・小売業で過剰傾向を示しました。
- 1~3月期予想D.Iは▲0.1で、今期実績D.Iより4.9ポイント上昇を予想しています。

## 5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	53.3	46.7	45.0	55.0	8.3	71.7	13.3	6.7
卸売	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
建設	75.0	25.0	50.0	50.0	16.7	58.3	16.7	8.3
小売	46.2	53.8	38.5	61.5	15.4	61.5	7.7	15.4
サービス	16.7	83.3	0.0	100.0	16.7	50.0	33.3	0.0
製造	61.9	38.1	66.7	33.3	0.0	85.7	9.5	4.8
不動産	25.0	75.0	0.0	100.0	0.0	75.0	25.0	0.0

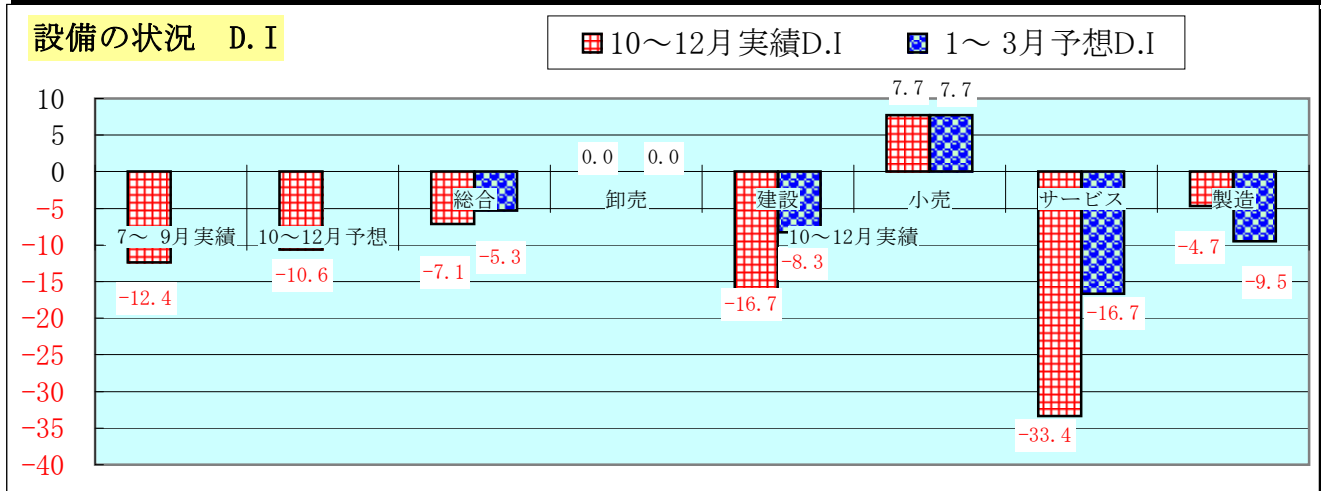
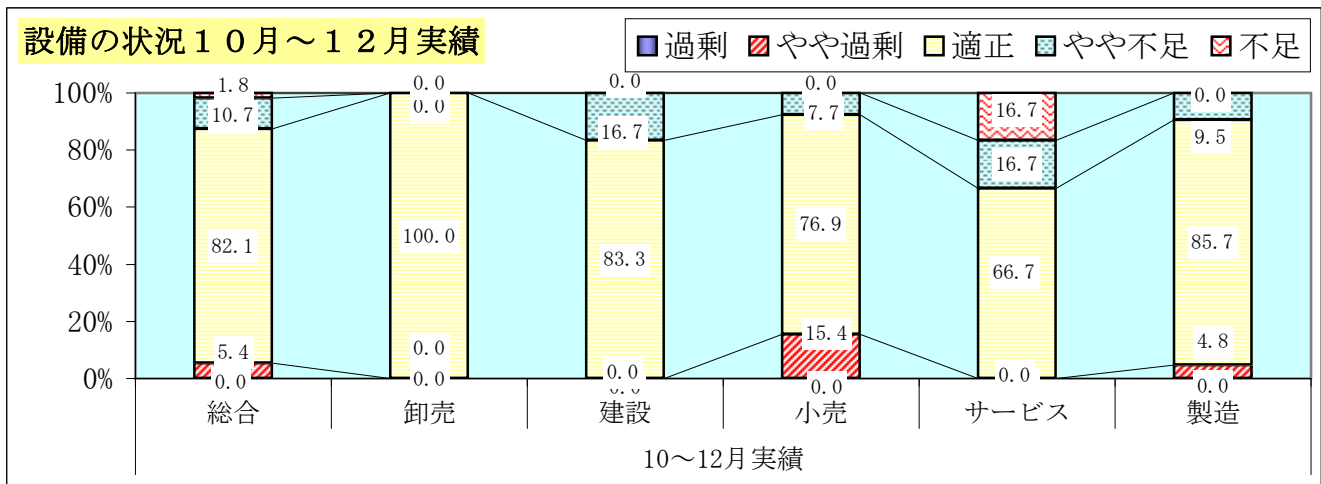


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の53.3%で、建設、製造、卸売業で50.0%以上の企業が借入を実施しています。前期の調査での実施率は48.3%でしたので、今期の借入実施企業の割合はこれより5.0ポイント上昇しています。
- 今後の借入予定では、45.0%の企業が「予定ある」と回答しています。業種別では、卸売・建設・製造業で50%以上となっています。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が71.7%（前回75.0%）、以下「難しい」は13.3%（前回10.0%）、「容易」は8.3%（前回3.3%）となっており、前回より借入難易度は若干難しいとの回答が増加しています。

## 6. 設備投資の動き

### (1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10～12月実績D.I	1～3月予想D.I
7～9月実績							-12.4	
10～12月予想							-10.6	
10～12月実績	総合	0.0	5.4	82.1	10.7	1.8	-7.1	-5.3
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-8.3
	小売	0.0	15.4	76.9	7.7	0.0	7.7	7.7
	サービス	0.0	0.0	66.7	16.7	16.7	-33.4	-16.7
	製造	0.0	4.8	85.7	9.5	0.0	-4.7	-9.5



- 設備の状況（不動産を除く）については「過剰」「やや過剰」と回答している企業が5.4%、「不足」「やや不足」と回答している企業が12.5%となり、今期D.Iは▲7.1となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲12.4に対し5.3ポイント上昇し、前回調査における今期の予想D.I ▲10.6に対しても3.5ポイント上昇を示しました。
- 業種別では、小売業のみが増加傾向を示しました。
- 1～3月期予想D.Iは▲5.3で、今期より1.8ポイント上昇を予想しています。

## (2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10月～12月 (件数) 総合	2	4	5	4	5	0	42
卸売	0	0	1	0	0	0	3
建設	0	1	3	1	1	0	10
小売	0	0	0	0	1	0	12
サービス	1	1	0	1	1	0	2
製造	1	2	1	2	2	0	15

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
1月～3月 (件数) 総合	1	2	4	0	3	1	48
卸売	0	0	1	0	0	0	3
建設	0	1	2	0	1	0	10
小売	0	0	0	0	1	1	12
サービス	1	0	0	0	1	0	4
製造	0	1	1	0	0	0	19

- 設備投資（不動産業除く）の実施状況は、「実施した」企業が20件で、前期の13件から7件増加しました。  
業種別内訳では、製造業が8件、建設業が6件、サービス業が4件・卸売・小売業が各1件それぞれ実施しました。  
実施した設備内容は「機械更改」「車両」が各5件、「事務機器」「機械の新增設」が各4件、「土地・建物」が2件となっています。
- 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」と回答したのは11件で、今期の20件を9件下回ります。  
業種別内訳では、建設業が4件、製造業・小売業・サービス業が各2件、卸売業1件が予定しています。  
設備投資計画の内容を見ると「機械更改」4件、「車両」3件、機械新增設2件、「土地・建物」・「その他」が各1件を予定しています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）  
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	4	3	10	10	9	7	3	5	13	13	2	2	41	40	26.6	26.3
同業者間の競争激化	0	0	10	9	4	4	1	0	10	10	1	2	26	25	16.9	16.4
利幅の縮小	1	1	8	7	6	5	1	1	5	5	2	2	23	21	14.9	13.8
人件費の増加	0	0	0	0	1	2	2	0	1	0	0	1	4	3	2.6	2.0
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	3	2	1.9	1.3
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	1	0	5	1	3.2	0.7
大手企業（大型店）との競争激化	2	3	0	1	1	2	1	1	3	1	1	1	8	9	5.2	5.9
合理化の不足	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	2	4	1.3	2.6
天候の不順	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	5	3	3.2	2.0
代金回収の悪化	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1.3	1.3
原材料高・材料価格の上昇	0	0	1	1	0	0	1	1	3	2	0	0	5	4	3.2	2.6
地場産業の衰退	0	0	2	3	1	1	1	0	4	2	0	0	8	6	5.2	3.9
集客力の低下	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1.3	1.3
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.6	0.0
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
販売商品の不足・商品物件の不足	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	1.3	1.3
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	0.0	2.0
人手不足	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	0	0	2	5	1.3	3.3
商圏人口の減少	0	0	0	0	2	4	1	0	0	0	0	0	3	4	1.9	2.6
取引先の減少	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0.6	0.7
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.6	0.0
輸入製品（商品）との競争激化	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	3	3	1.9	2.0
問題なし	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	1.3	1.3
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0.0	1.3
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1.3	0.7
仕入先からの値上り要請	1	1	0	0	2	1	0	0	0	3	0	0	3	5	1.9	3.3
下請けの確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
合計	11	11	33	31	36	35	16	15	51	52	7	8	154	152	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として上げている項目を見ていくと

第1位～ 「売上の停滞・減少」 40件  
 第2位～ 「同業者間の競争激化」 25件  
 第3位～ 「利幅の縮小」 21件

前期	
第1位～ 「売上の停滞・減少」	41件
第2位～ 「利幅の縮小」	26件
第3位～ 「同業者間の競争激化」	23件

以下 「大手企業（大型店）との競争激化」 9件  
 と続き、上位3位までは前期と同様の項目です。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
製造業	売上の停滞・減少	13	同業者間の競争激化	10	利幅の縮小	5
小売業	売上の停滞・減少	7	利幅の縮小	5	商圏人口の減少 同業者間の競争激化	4
建設業	売上の停滞・減少	10	同業者間の競争激化	9	利幅の縮小	7
サービス業	売上の停滞・減少	5	工場・機械の狭小・老朽化	2		

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）

（複数回答）

（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	3	2	10	10	9	9	3	4	18	15	2	3	45	43	30.2	30.7
販路を広げる	3	3	8	10	0	0	2	1	17	15	2	2	32	31	21.5	22.1
情報力を強化する	0	0	6	7	0	0	0	0	8	9	1	0	15	16	10.1	11.4
人材を確保する	0	0	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	2	4	1.3	2.9
技術力を強化（高める）	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	2.7	2.1
流通経路の見直しをする	0	0	0	1	0	0	0	0	4	4	0	0	4	5	2.7	3.6
機械化を推進する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.7	0.7
パート化を図る	0	1	1	1	3	1	1	1	0	0	0	0	5	4	3.4	2.9
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	1	1	0	0	0	1	2	0	0	0	3	2	2.0	1.4
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	3	1	2.0	0.7
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.0
新しい事業を始める	0	0	0	0	2	3	3	2	0	0	2	2	7	7	4.7	5.0
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	2	3	1.3	2.1
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0.7	0.7
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	2.0	2.1
特になし	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0.7	0.7
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	1	1	4	2	0	0	0	0	5	3	3.4	2.1
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.7	1.4
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	2	3	1.3	2.1
営業時間を延長する	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5	5	3.4	3.6
提携先を見つける	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2.0	0.0
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	1	1.3	0.7
労働条件を改善する	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.7	0.0
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0.7	0.7
合計	8	7	33	33	30	30	16	14	53	48	9	8	149	140	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 43 件  
 第2位～ 「販路を広げる」 31 件  
 第3位～ 「情報力を強化する」 16 件

前期		
第1位～	「経費を節減する」	45 件
第2位～	「販路を広げる」	32 件
第3位～	「情報力を強化する」	15 件

以下

「新しい事業を始める」 7 件

と上位 3位までは前期と同じ項目が占めています。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第 1 位		第 2 位	
製 造 業	経費を節減する	15	情報力を強化する	9
	販路を広げる			
建 設 業	経費を節減する	10	情報力を強化する	7
	販路を広げる			
小 売 業	経費を節減する	9	営業時間を延長する	5
サ ー ビ ス 業	経費を節減する	4	新しい事業を始める 他	2

## 特別調査

### 「平成22年の経営見通し」

問 1 貴社では、平成22年の日本の景気をどのように見通していますか。  
次の中から1つだけ選んでお答え下さい。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0%	2%	2%	12%	41%	38%	5%			
総合	0	1	1	7	25	23	3			
卸売	0	0	0	0	2	1	1			
建設	0	0	0	2	3	6	1			
小売	0	0	0	0	8	4	1			
サービス	0	1	0	0	1	4	0			
製造	0	0	1	5	8	7	0			
不動産	0	0	0	0	3	1	0			

上記質問に対して、「やや悪い」が41%(前年23%)「悪い」38%(前年55%)「非常に悪い」5%(前年8%)で全体の84%を占めています。「非常に良い」の回答は前年同様になく、「良い」は2%(前年0%)で少数、全体的に景況に回復は見られません。

問 2 貴社では、平成22年の貴社の業況（景気）をどのように見通していますか。  
次の中から1つだけ選んでお答え下さい。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0%	0%	5%	30%	39%	23%	3%			
総合	0	0	3	18	23	14	2			
卸売	0	0	0	0	3	1	0			
建設	0	0	0	3	3	4	2			
小売	0	0	0	2	7	4	0			
サービス	0	0	0	1	3	2	0			
製造	0	0	3	11	4	3	0			
不動産	0	0	0	1	3	0	0			

上記質問に対しても「やや悪い」39%(前年55%)・「普通」30%(前年13%)「悪い」が23%(前年22%)と続いています。前年に比較して「やや悪い」と解答している企業は減少しており、企業の業況向上に期待を持っていると見られます。

問 3 平成22年において貴社の売上額の伸び率は、平成21年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。  
次の中から1つだけ選んでお答え下さい。

	1. 30%以上の増加	2. 20～29%の増加	3. 10～19%の増加	4. 10%未満の増加	5. 変らない	6. 10%未満の減少	7. 10～19%の減少	8. 20～29%の減少	9. 30%以上の減少	
合計（構成比）	2%	2%	0%	12%	28%	25%	26%	5%	0%	
総合	1	1	0	7	17	15	16	3	0	
卸売	0	0	0	0	1	1	2	0	0	
建設	1	0	0	2	1	2	3	3	0	
小売	0	0	0	1	3	5	4	0	0	
サービス	0	0	0	0	2	2	2	0	0	
製造	0	1	0	4	9	3	4	0	0	
不動産	0	0	0	0	1	2	1	0	0	

上記質問に対しては、売上減少が全体の56%(前年60%)を占め、増加と答えた企業は16%(前年12%)でした。景気低迷による売上減少を予想する企業は前年同様に多い状況ですが、売上増加した企業は若干ですが増加しています。

## 特別調査

### 「平成22年の経営見通し」

問 4 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つだけ選んでお答え下さい。

	1. すでに上向いている	2. 6ヵ月以内	3. 1年後	4. 2年後	5. 3年後	6. 3年超	7. 業況改善の見通しは立たない			
合計（構成比）	5%	3%	10%	11%	18%	13%	40%			
総合	3	2	6	7	11	8	25			
卸売	0	0	0	2	1	1	0			
建設	0	0	0	1	2	1	8			
小売	0	0	1	2	2	2	6			
サービス	0	0	0	1	1	1	3			
製造	3	2	5	1	4	1	7			
不動産	0	0	0	0	1	2	1			

上記質問に対しては、「業況改善の見通しは立たない」40%（前年37%）、「3年後」18%（前年8%）、「3年超」13%（前年20%）で全体の71%を占め、業況については昨年同様に回復の長期化を予想する企業が多くなっています。

問 5 現在の連立野党が打ち出している（実施している）経済関連の政策の中で、期待・評価しているものはありますか。次の中から3つまで選んでお答えください。

	1. こども手当などの家計支援	2. 高速道路無料化などの地域活性化策	3. CO2削減などの環境対策	4. 中小企業法人税の減税	5. 郵政事業の見直し	6. 保証制度拡充などの資金繰り策	7. 条件変更による返済猶予制度	8. 製造現場への派遣原則禁止	9. その他	10. 現連立与党には期待していない
合計（構成比）	13%	10%	6%	18%	2%	20%	12%	1%	1%	17%
総合	17	12	8	22	2	25	15	1	1	21
卸売	2	0	0	3	0	1	1	0	0	2
建設	2	1	2	3	0	4	2	1	0	5
小売	5	3	4	5	0	2	2	0	0	6
サービス	1	2	0	2	0	0	2	0	1	2
製造	7	5	2	7	0	13	6	0	0	6
不動産	0	1	0	2	2	5	2	0	0	0

上記質問に対しては、「保証制度拡充などの資金繰り策」が20%でトップ、次いで、「中小企業法人税の減税」18%、「現連立与党には期待していない」が17%が続いています。